



日本共産党 京都市会議員

北山ただお市会報告

2015年3月下旬号

日本共産党山科区生活相談所 山科区大手先町8-8 TEL595-8342

「北山ただおのホームページ」・フェイスブック連日更新中

市会予算委員会

消防団運営費の確保を

地下鉄の国補助拡充を要望

私は消防局に対して、二〇一五年度創設の消防団員報酬制度について、更に小型速小消防車の導入について「人員削減につながらないこと」を求めました。

交通局に対しては、地下鉄烏丸線御池駅に設置された転落防止可動柵の設置について、新年度設置の四条駅と京都駅の工程、残る十二駅の設置に向けての決意と国の補助制度の改善について話し、次に烏丸線の施設更新の内容を質しました。バス事業のベンチや上屋設置などのバス待ち環境の実施と要望している住民の声を聞くこと、市バス運転手の若年食卓制度をやめることなどを質疑しました。

上下水道局に対しては、琵琶湖疏水の遊歩道の整備やベンチの行進、公衆トイレの改善などについて質しました。直接は建設局が担当していますが、疏水を管理する上下水道局が整備促進することを求めました。「改善要望は聞いているが現状の改善は進んでいない」との回答があり、真剣な取り組みを求めました。更に、「琵琶湖疏水船下り」試験運行に当たって、モーターボートによる水質保全、安全対策について質しました。午後の質疑では、船下りが商業開発にならないように求めました。

更に、災害に強い街づくりを進める取り組みや、古くなった水道管の取り換えの促進、そのために国への補助制度改善に全力を挙げることを求めました。上下水道局長は、「補助制度の改善を強く強く求める」と答弁。各委員からもこの点での質疑が集中しました。

原発ゼロへ バイバイ原

発

福島原発事故発生から4年たち、「バイバイ原発3・7きょう」と集会が東山区の円山野外音楽堂で開催されました。あいにくの雨が降り始める中ですが2千人を超える参加者があり、集会和と京都市役所までのデモ行進が行われました。

京大原子炉実験所助教の小出裕章さんが「福島第一原子力発電所事故から被害者と加害者が学んだ教訓」と題して講演がありました。小出氏は原発ゼロ社会を実現すること、電力会社や歴代政府の責任を厳しく追及するが必要とのお話をされ、共感の拍手です。雨脚が厳しくなりましたが、市役所までのデモ行進を行い、「原発廃炉」「子どもを守れ」「再稼働反対」「いっしょに歩こう」などを唱和してうったえました。



議会報告演説会

「日本共産党議会報告会」が大宅小学校体育館で開催されました。私と本庄府会候補が、決意と公約を述べご支援をお願いしました。昨年暮れの総選挙の比例代表選挙で当選された堀内照文衆院議員が、国会報告と府市会選挙での躍進を訴えられました。

「頑張ってください」「もうすぐです」「よい緊張してるな」。応援しますよ」「投票日はいつですか?」「十二日、分かりました」などの声がかかりました。車のクラクションを鳴らしていく方や、車の窓を開けて「頑張ってくださいね」と叫んでいく人もあり、大いに励まされます。ご支援いただいた皆さん、ご協力いただいた皆さん、心から感謝申し上げます。頑張ります。



山科区の安朱小学校で「花時計」の贈呈式がありました。昨年の秋に体育館が竣工して、記念事業の一環として贈呈されました。

■北山ただおのつぶやき

春が近づいています。皆様におかれましてはいかががお過ごしでしょうか。いっせいで地方選挙告示が近づいています。過日、選挙戦本番の準備をするために、宣伝カーの運転手とアナウンサーをお願いして朝八時から夕方八時までのリハーサルを行いました。午前中は雨が降り、午後は風も冷たくなるなど自然条件は厳しかったのですが、全員が一丸となり無事に終了することができました。私も食事時間二〇分を除いて一日中乗車して二十三日の街頭演説を行い、ご支援をお願いし、大宅小学校での議会報告演説会のご案内をしました。街宣中、「頑張ってください」「もうすぐです」「よい緊張してるな」。応援しますよ」「投票日はいつですか?」「十二日、分かりました」などの声がかかりました。車のクラクションを鳴らしていく方や、車の窓を開けて「頑張ってくださいね」と叫んでいく人もあり、大いに励まされます。ご支援いただいた皆さん、ご協力いただいた皆さん、心から感謝申し上げます。頑張ります。